

身近なお菓子とビールから考える、環境とビジネスの新しいカタチ

食品カーボンフットプリント 最前線

地元で愛されるブランド「サンラヴィアン」のお菓子と、「宮下酒造」の独歩ビールは、どのように環境負荷の可視化に挑んでいるのか。具体的なカーボンフットプリント（CFP）の算定事例を通じて、これからの企業経営と持続可能な社会に向けた次の一手を紐解きます。「脱炭素」を単なるコストではなく、新たな企業価値へと変えるヒントがここにあります。

参加
無料

2026.9.30 WED

15:00-17:00 受付開始：14：30～

（オンライン配信有り）

こんな方におすすめ

- 環境経営や脱炭素化への具体的な取り組みを模索している企業の方
- 食品業界におけるカーボンフットプリント（CFP）の最新事例を知りたい方
- 地域発のサステナブルなビジネスモデルや産学連携に関心のある方
- 持続可能な社会とこれからの企業のあり方について学びたい学生・研究者の方

プログラム

15:00～15:30：株式会社サンラヴィアン取組紹介
15:40～16:10：株式会社中国銀行取組紹介（※）
16:20～17:00：トークセッション

※CFP人財育成の一環として中国銀行の営業店行員が宮下酒造の独歩ビールをCFP算定



■会場：岡山大学 津島キャンパス
共創イノベーションラボ（KIBINOVE）

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中3-1-1

■お申込フォーム(申込締切：9月24日（木）17時まで)

<https://forms.cloud.microsoft/r/T3dfuMSyCu>



お問合せ：岡山大学 産学連携課 船倉・桑田 TEL：086-251-8466 co-creation@adm.okayama-u.ac.jp

主催：おかやまデジタルイノベーション創出プラットフォーム（OI-Start）・
CFP Nexus WG